

## 業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	釜田 聡	学 位	修士（教育学）
担当授業科目	特別活動・総合的な学習の時間指導法		

## 1 経歴，学会及び社会における活動等

**経歴等**

上越市立城西中学校教諭	昭和 57 年 4 月 1 日～昭和 60 年 3 月 31 日
上越市立直江津中学校教諭	昭和 60 年 4 月 1 日～昭和 63 年 3 月 31 日
上越教育大学附属中学校教諭	昭和 63 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター講師	平成 14 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター助教授	平成 17 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター准教授	平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科教授（地域教育論）	平成 21 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科修士課程教授 （総合学習カリキュラム開発特論）	平成 24 年 4 月 1 日～現在に至る
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究）, D 合判定	平成 25 年 9 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日
上越教育大学国際交流推進センター長	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究）, D 丸合判定	平成 29 年 9 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科 専門職学位課程 教授	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科 専門職学位課程 特任教授	令和 6 年 4 月 1 日～現在に至る
中央大学 文学研究科博士課程前期・後期課程 非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
日本大学 工学部 非常勤講師	令和 4 年 4 月 1 日～現在に至る

**学会及び社会における活動等****学会歴**

日本国際理解教育学会 理事	平成 22 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 理事	平成 23 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日
日本国際理解教育学会 理事	平成 25 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 常任理事 （国際交流委員会委員長）	平成 25 年 8 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日
日本国際理解教育学会 常任理事 （国際委員会委員長）	平成 28 年 7 月 1 日～令和 1 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 常任理事 （国際交流委員会委員長）	平成 28 年 8 月 1 日～令和 1 年 7 月 31 日

日本国際理解教育学会 常任理事 (国際委員会委員長)	令和1年7月1日～令和4年6月30日
日本教科教育学会 常任理事	令和3年4月1日～令和6年3月31日
日本国際理解教育学会 副会長	令和4年7月1日～現在に至る
日本学校教育学会 理事	令和4年8月1日～現在に至る

### 社会における活動等

妙高市教育委員会 教育に関する事務点検及び 評価に実施に関する協議会委員	平成20年8月1日～現在に至る
新潟県新聞活用教育 (NIE) 推進協議会会員	平成23年4月1日～現在に至る
上越教育大学附属中学校研究協議会全体指導者	平成24年4月1日～現在に至る
上越国際交流協会理事	平成20年4月1日～令和4年5月31日
新潟県国際交流協会国際交流 インストラクター事業 専任アドバイザー	平成24年4月1日～平成26年3月31日
上越市立潮陵中学校学校運営協議会委員	平成24年4月1日～平成26年3月31日
新潟県中学校教育研究指定 「総合的な学習の時間」研究会指導者	平成24年5月1日～平成26年3月31日
新潟県国際交流協会国際理解 プレゼンテーションコンテスト審査委員長	平成26年11月1日～現在に至る
新潟県立津南中等教育学校 平成26・27年度 文部科学省「人権教育研究指定事業」 人権教育推進支援アドバイザー	平成26年7月1日～平成28年3月31日
糸魚川市子ども一貫教育方針検証委員会委員長	平成26年10月1日
独立行政法人日本学生支援機構	平成27年3月1日～令和4年3月31日
官民協働海外留学支援制度選考委員会選考委員	
糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会委員長	平成27年7月1日～平成28年3月31日
糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会キャリア教育部会長	平成27年7月1日～平成28年3月31日
新潟県国際交流協会国際交流インストラクター 事業 専任アドバイザー	平成27年7月1日～平成28年3月31日
上越教育大学附属中学校教育開発研究事業運営 指導委員会委員	平成28年4月1日～平成31年3月31日
津南町立津南小学校 NIE 研究会指導者	平成28年10月1日～平成30年3月31日
柏崎市立鏡が沖中学校 NIE 研究会指導者	平成28年10月1日～平成30年12月31日
文部科学省中等局国際教育課アジア高校生 架け橋プロジェクト審査委員会委員	平成30年3月1日～現在に至る
文部科学省中等局国際教育課異文化理解 ステップアップ事業審査委員会委員	平成30年3月1日～現在に至る
新潟県国際交流協会国際交流ファシリテーター 事業 専任アドバイザー	平成30年4月1日～現在に至る

糸魚川市教育委員会糸魚川市子ども一貫教育 基本計画見直し検討委員会委員長	令和1年7月1日～令和2年3月31日
文部科学省「新時代の教育のための国際協働 プログラム」(中国)との交流に係るアドバイザー	令和3年11月1日～令和4年3月31日
糸魚川市教育委員会第3期糸魚川市子ども一貫 教育基本計画策定委員会委員長	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
1. 多文化教育と国際理解教育の まなざし	共著 (pp. 192-205)	明石書店	令和5年 4月1日	
2. 総合的な学習の時間の新展開	共編著	ミネルヴァ書房	令和5年 4月1日	
3. 新教育ライブラリ PREMIER II 執筆箇所「グローバル時代の対 話型授業」	共著 (pp. 38-41)	ぎょうせい	令和3年 11月1日	
4. 教育創造 執筆箇所「「新型コロナウイルス 感染症」と持続可能な社会の創 り手の育成についてー「持続可 能な開発目標 (SDGs)」を中心 に」	共著 (pp. 46-51)	高田教育研究所	令和3年 7月16日	
5. 国際理解教育を問い直す」現代 的課題へのアプローチ	共編著 (pp. 230-244)	明石書店	令和3年 3月31日	
6. 上越発「総合学習」のあゆみと 展開:子どもの力を引き出し育む 総合的な学習の時間を創造する ために	共編著	三恵社	令和2年 10月12日	
7. 教育展望 執筆箇所「0歳から18歳までを 学校,家庭,地域が一体となって 行う一貫教育のデザインとは」	共著 (pp. 37-41)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 10月7日	
8. 教育展望臨時増刊号 執筆箇所「主体的な学びを深め る個に応じた学習指導の工夫」	共著 (pp. 76-81)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 7月17日	

9. 国際理解教育ハンドブック 執筆箇所「国際理解と教師の成長」	共著 (pp. 33-40)	明石書店	平成 27 年 6 月 13 日	
10. 日韓中でつくる国際理解教育 執筆箇所「日韓中の人間関係-家族関係」	共著 (pp. 28-58)	明石書店	平成 26 年 5 月 1 日	
11. グローバル時代の学校教育 執筆箇所「韓国の教育事情とグローバル時代の教育課題」	共著 (pp. 296-307)	三恵社	平成 26 年 8 月 31 日	

### 3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
1. 上越地域における内発的學校改革の実際-「総合学習」の創造・発展に取り組んだ元教育長の講演記録をもとに-	共著 (pp. 137-150)	上越教育大學研究紀要 43	令和 5 年 8 月 31 日	
2. 「異己」概念を用いた日中韓國際協働研究の成果と今後の展望	共著 (pp. 293-315)	和井田清司教授記念号 第 53 卷第 2 号 武蔵大學人文學會雜誌	令和 4 年 2 月 28 日	
3. 「異己」理解・共生授業プロジェクトにおける生徒の認識	共著 (pp. 13-22)	「国際理解教育」27 卷 日本國際理解教育學會	令和 3 年 6 月 20 日	
4. 「異己」理解共生を旨とした國際理解教育のプログラム開発	共著 (pp. 81-94)	「上越教育大學教職大學院紀要」7 卷 上越教育大學	令和 2 年 2 月 28 日	
5. 「異己」理解共生を旨とした教育実践研究	共著 (343-351)	「上越教育大學研究紀要」 37 卷 2 号 上越教育大學	平成 30 年 3 月 15 日	
6. 資質・能力の育成を旨とした教育課程の開発過程-上越教育大學附属中學校の研究開発事例を中心に-	共著 (pp. 353-362)	「上越教育大學研究紀要」 37 卷 2 号 上越教育大學	平成 30 年 3 月 15 日	
7. 日韓の未來を選択することを重視した國際理解教育のカリキュラム開発-学習領域「未來への選択」を手掛かりに-	共著 (pp. 37-47)	「上越教育大學研究紀要」 37 卷 1 号 上越教育大學	平成 29 年 9 月 29 日	
8. 知識基盤社會を主体的に生き抜く資質・能力と教育課程	共著 (pp. 63-72)	「上越教育大學研究紀要」 36 卷 1 号 上越教育大學	平成 28 年 9 月 30 日	
9. 日韓の未來を選択する國際理解教育カリキュラム・教材の開発	共著 (pp. 53-62)	「上越教育大學研究紀要」 36 卷 1 号 上越教育大學	平成 28 年 9 月 30 日	

10. 地域で進められる新しいカリキュラムの創造について－糸魚川市の0歳から18歳までの一貫教育－	共著 (pp. 60-72)	「学校教育研究」31巻 日本学校教育学会	平成28年 8月5日	
11. 日韓の教育研究交流と教師の成長	単著 (pp. 34-43)	「国際理解教育」21巻 日本国際理解教育学会	平成27年 6月20日	

#### 4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
「異己」プロジェクトの現在, 過去, 未来	単独	韓国国際理解教育学会	令和3年 11月13日	
日中韓「異己」理解・共生授業プロジェクト	共同	日本国際理解教育学会	令和3年 6月11日	
「異己」プロジェクト	共同	韓国国際理解教育学会	令和2年 11月14日	
日中韓「異己」理解・共生授業	単独	韓国国際理解教育学会	令和1年 11月2日	
共生社会を創るための学校教育の在り方を問う	単独	日本学校教育学会	令和1年 8月3日	
「異己」プロジェクト シンポジウムパネラー	共同	日本国際理解教育学会	令和1年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成30年 11月9日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本教育心理学会	平成30年 9月16日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本国際理解教育学会	平成30年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成29年 11月11日	
日中韓共同「異己」理解・共生授業プロジェクトについて	共同	日本国際理解教育学会	平成29年 6月4日	